

第3回 BA アドバンスド・テクノロジー・サロン概要 (3/17)

テーマ：「XR/メタバース/空間コンピューティング ～新たなコンピューティングの芽生え～」

講演者：山田 達司（やまだ たつし）氏

株式会社NTTデータグループ イノベーションセンタ
XR/Identity エバンジェリスト

卓話概要：2010年代後半に話題になったVR/AR/MR、FacebookからMeta社への社名変更の元ともなり、すでにパスワード認定されたメタバース、Apple Vision Proの発売とともに登場した空間コンピューティング。いずれも瞬間的に話題になったものの、現時点での実態がどうなっているかはなかなかわかりづらいものだと思います。

本講演では、これらの技術、サービスの関係、Apple、Meta、Googleなどの巨大IT企業を含め、多くの企業がなぜ注目し、投資をつづけるのか、今後の予想などを技術、活用シーンなども含めてご紹介いたします。

【略歴】



1988年日本電信電話株式会社入社。同年分社に伴い株式会社NTTデータに転籍。マルチメディアに関するR&D、社内情報共有及びセキュリティ推進に関わる各種施策の推進およびシステム開発、ID管理を中心とした統合ソリューションVANADISの企画・開発、XR/VR/スマートグラスを含むスマートデバイス、サイバーセキュリティ、ID管理等に関するR&D及びコンサルティングに従事。FY2017から筑波大学との共同研究により、いち早くビジネス向けメタバースの開発を手掛ける。

モバイルデバイスやそれらを用いた新しい働き方の普及推進にも活躍。1996年米国で普及を始めていたPDA PalmPilotを日本に紹介し、日本語化ソフトウェアJ-OSの開発、関連書籍の執筆、開発コミュニティ支援などにも携わり、「Palmの神様」と呼ばれる。ネット用語「神降臨」の元祖とも言われる。

Google Glass、HoloLensなどが発売直後に日本で使えないことに課題を感じ、2016年より経団連と連携し、規制改革推進会議に技術適合基準の規制緩和を提言。「技適未取得機器を用いた実験等の特例制度」の実現に尽力

東京大学、名古屋大学、筑波大学他で非常勤講師を務める。

